

生活・学習Actサミットを開催しました！

令和8年7月24日（金）に開催した「生活・学習Actサミット」において、市内中学校の代表生徒が集まり、SNS上のいじめやトラブルの未然防止について話し合い、互いに学びを深めました。



SNS

SNSでのつながり、もう一度見直してみよう！

SNS（LINEやYouTubeなど）は世界中の人とつながることができる便利なツールです。しかし、相手の顔や声のトーンが分からないことから誤解を生み、大きなトラブルに発展してしまうことがあります。



いじめ・トラブルを防ぐ「3つの大切な心がけ」

1

面識のない人には
関わらない・送らない！



画面の向こうの相手が、信頼できる人とは限りません。個人情報（制服・名前・顔写真・位置情報など）は絶対に送られません！

2

一人で抱え込まない！



「自分が悪い」「親や先生に怒られる」などと怖がらず、すぐに身近な大人（保護者・先生など）に相談しよう！

3

周りの人が気づき、
声をかける！



困っている友達がいたら、「送った方が悪い」と責めるのではなく、寄り添って「一緒に大人に相談しよう」と声をかけよう！

生活・学習Actサミットで出た中学生の意見・各校の取組

【意見】匿名で相談できる窓口の設置



周りに知られるのが怖くて言えない生徒のために、一人で抱え込まず安心してSOSを出せる「匿名Web相談窓口」をつくる。

【取組】劇や動画を用いた振り返り



身近な事例を劇や動画で再現し、「自分ならどうするか」をアンケートなどで考え、全校で結果を共有して学びを深める。

ネットの世界で大切にしたい「2つの心」



【自律】

自分の行動や感情を
コントロールする心



【尊重】

画面の向こうにいる相手の
気持ちを思いやる心

SNSでの「言葉の選び方」や「気配り」は、学校や家での普段のコミュニケーションとすべてつながっています。相手の立場に立って、思いやりのあるやり取りを心がけましょう！